

阿南町社会福祉協議会

第116号

まめだかな？

長野県下伊那郡阿南町西條709 「おげんきサルビアの郷」内
TEL (0260) 22-3151

厚生労働大臣から感謝状を頂きました

東日本大震災直後の六月、当職員の熊谷直邦が宮城県気仙沼市の避難所へ、被害者支援のために長野県の災害派遣隊員として七日間、参加しました。このことに対して、三月十一日付で田村憲久・厚生労働大臣より、当社協に感謝状を頂きました。

飯伊地区で感謝状を頂いたのは阿南と阿智の二町村だけでなく、とても誇りに感じました。これからも感謝状に恥じないよう、福祉への携わりをしていきたいと思えます。





サルビア通信

サルビアの午後はなにしとるの?

午前中に入浴をして昼食を食べた後、午後は何しているかご存知ないですよ。そこで今回はサルビアの午後の活動を紹介いたします。「療育音楽」「全体レク」「グループ別活動」三つの活動を一週間ずつ行っています。利用者さんに楽しみながら機能が維持できるように、それぞれの係が知恵を絞って計画しています。

今回紹介するのは「グループ別活動」の週の様子です。大グループは「物干しゲーム」小グループは「てるてる坊主つくり」を行いました。「物干しゲーム」は今まで生活の中でやってきた洗濯物を干すことを思い出して、手先と頭を使うゲームです。二チームに分かれ、干すものを選ぶ人、ひたすら干す人が二人一組となり、一分間の中でたくさん干していきます。全員が干せたら種類ごとの点数を引いてもらい、全員で計算し合計の点数が多いチームが勝ちというゲームです。洗濯物の中で一番人気は赤ちゃんの服でした。かわいいな、懐かしいなと言いなながら手はよく動き、選ぶ人に催促する場面も。梅雨空の下たくさんの洗濯物と、小グループの方が作ったてるてる坊主が、風に揺れていたサルビアでした。

グループホームまめだかな

まめだより

楽しい交流会

五月八日、大下条保育園と本年度はじめての交流会を行いました。今回は保育園から持参してくれた折紙を使って、一緒にアジサイとカエルを作りました。手際良く折りたたんで糊づけし、



アジサイの葉っぱと花、大きなカエルを作って、柱にいっぱい飾り付けてくれました。室内に季節感が感じられて、すごく良い感じになりました。このところ、まめだかなでも保育園でも流行性感冒等が発生して、なかなか計画通りに交流会ができませんでした。久しぶりに元気な子供たちと出会って、みんなとても嬉しそうでした。

園児のみなさん、報告です。畑にさつま芋の苗を植えましたよ、秋になって一緒に芋ほりするまで、お互いに元気でいきましょうね。



平成25年度決算額の報告

貸 借 対 照 表						
資産の部			負債の部			
流動資産合計		145,097,789	流動負債合計		26,757,362	
流動資産内訳	現金	856	負債の部内訳		26,490,562	
	普通預金	99,260,327		未払い金	26,490,562	
	定期預金	636,360		預かり金	101,800	
	未収金	44,192,942		前受け金	165,000	
	貯蔵品	855,504		固定負債合計	73,690,029	
	前払い金立替金	121,800			設備資金借入金	
						退職給与引当金
固定資産合計		144,881,459	負債の部合計金額		100,447,391	
固定資産内訳	基本財産	54,287,466	純資産の部			
	基本財産定期預金	1,500,000	純資産の部内訳			
	建物	49,247,204		基本金	1,500,000	
	土地	3,540,262		基金	1,875,000	
	その他の固定資産	90,593,993			時間貯蓄基金	1,875,000
	建物	3,539,922		国庫補助金等特別積立金	1,656,726	
	建物付属設備	2,063,967		その他の積立金		
	構築物	2,371,824			施設等修繕費積立金	
	機械及び装置	335,282			備品購入費積立金	
	車輛運搬具	4,040,432			地域福祉推進費積立金	
	器具及び備品	2,259,457			職員保障費積立金	
	土地	185,380		次期繰越活動収支差額	184,500,131	
	権利	127,960			前期繰越活動収支差額	198,287,540
	ソフトウェア	73,690,029			当期活動収支差額	▲ 13,787,409
	退職共済預け金	187,500		純資産の部合計		189,531,857
	時間貯蓄基金積立金	0				
	リサイクル料金預け金	104,740	負債及び純資産の部合計		289,979,248	
	資産の部の合計金額		289,979,248			

地域社会において民間の自主的な福祉活動の中核となり、住民の参加する福祉活動を推進し、保健福祉上の諸問題を地域社会の計画的・協働的努力によって解決しようとする公共性・公益性の高い民間非営利団体で、住民が安心して暮らせる福祉コミュニティづくりと地域福祉の推進を使命とする組織であることを意識し、日常生活自立支援事業をはじめとする福祉サービスの利用者を支援する新たな役割を果たすこととなり、地域福祉の更なる発展に取り組むため事業の見直しも求められています。時間貯蓄や地域通貨の在り方、マップ作りへの課題が浮き彫りとなってきている中、方向性など明確にしていく必要が出てきました。

また、介護保険事業の実施状況も厳しいものとなりました。利用者数については和合地区を除いて前年とほぼ同様でしたが、居宅介護支援事業の集中減算、更には訪問介護事業のサービス提供責任者の資格要件による減算があり、大幅な減収となりました。居宅介護支援の集中減算は適用要件が厳しくなったため解消が難しく、担当人員の調整等を行いつつ、訪問介護の資格取得者の確保や配置を進めていくことが必要となってきました。

事業活動収支計算書					
収 <					

よしこの昔話

(第16話)

このお話は

清川よしこさん（御供在

住・九十七歳）が

幼き頃、先人より伝えら

れた昔話です

昔、桃太郎が鬼が島に鬼退治に船に乗って行きました。

だんだん鬼が島が近づきました。すると、鬼が島の上に鬼の子供がいて、桃太郎の乗っている船を見付けて、お父さん鬼に言いました。「お父さん、あの船に鬼が乗っているよ」



よしこ

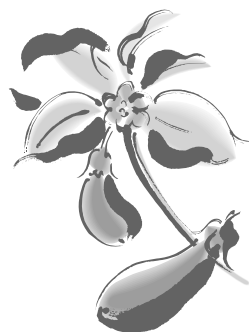
介護現場のひとり言

来年の大幅な介護保険制度の改正で今後、要支援者は自治体の地域支援事業に組み入れられ、将来的には要介護2までの人達を段階的に地域支援事業に組み入れていき、事業者の大幅な圧縮で、高齢者支援を自己責任とボランティアの活動

に組み入れようとしています。このことは老人クラブや、シルバー人材センター等に対する国の方向性も、大きく変えてくる可能性を持っています。事業者は効果のある介護予防技術を持たなければ、生き残れなくなるでしょう。

国では現在、地域包括ケアシステム構築の中で、グループホームを地域の認知症予防の拠点としてサロンの役割を持つべきだと言われています。このような中でグループホームでは、終末ケアまでの重度者の受け皿として、看護師配置に関する加算が見直され、グループホームへ

訪問看護師を派遣する動きも考えられているようです。でも、このようなことはあまり関係なく、現場では毎日が過ぎていきます。



おもちゃ図書館に遊びに来ませんか？

静かにしなくて良い図書館です。絵本を読んだり、にぎやかにおもちゃ遊びをしながら、涼しい室内で真夏の午前中の時間が過ごせますよ、ぜひお問い合わせしてお越しください。もちろん無料です。



■開館日

毎週火曜日、金曜日
(祝日・年末年始を除く)

■開館時間

10:00～12:00 まで

■対象

未就園のお子さんと保護者の方

浄財のお礼

・三浦愛子様（深見）より浄財を賜りました。有効に活用させていただきます。
有難うございました。